

スポーツチームによる脱炭素化の取組

地球温暖化の進行により、スポーツの世界でも気候変動の影響が出ています。気温上昇や真夏日・猛暑日の増加に伴う熱中症リスクの増加、積雪量の減少や雪質の劣化。このまま地球温暖化が進行すると、身近にあるスポーツを気軽に楽しんだり観戦することができなくなるかもしれません。

こうした事態に対して、さまざまなスポーツのリーグやチームが危機感を持ち、地球環境を守るための「脱炭素化」に向けて取組を始めています。

スポーツチームと一緒に 脱炭素化のアクションに取り組んでみよう!

脱炭素化に取り組むスポーツのリーグやチームは、選手や関係者だけでなく、ファンや地域住民と一緒に活動しています。私たちにも、スポーツチームを応援しながら、スポーツチームと一緒に脱炭素化へ取り組めることがあります。

以下は、スポーツチームがファンや地域住民と一緒に活動している脱炭素化のアクション例です。みなさんも、応援するスポーツチームと一緒に楽しみながら取り組んでみてはいかがでしょうか。

スポーツチームによる脱炭素アクション①

フードドライブ

選手や関係者、ファンが「まだ食べられるけど家で余っている食品」を持ち寄り、必要としている団体や施設、世帯へ寄付します。食品ロスの削減につながります。



写真提供：
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

スポーツチームによる脱炭素アクション②

食器のリユース

試合会場内で販売する飲食について、再利用できる食器を導入。使い捨てプラスチック等、脱プラスチックの削減につながります。



写真提供：ヴァンフォーレ甲府

スポーツチームによる脱炭素アクション③

衣料品のリサイクル

選手やファンが使用しなくなったユニフォームや衣料品を回収し、その繊維を活用して新しい商品を開発。衣料品等の廃棄時に発生するCO2削減につながります。



写真提供：
ファイターズスポーツ&エンターテインメント

スポーツチームによる脱炭素アクション④

CO2フリーの試合開催

試合会場の照明や空調、音響等に必要な電気はすべて再生可能エネルギーを活用。CO2を排出しない試合運営に取り組んでいます。



写真提供：
信州スポーツスピリット

「ONE EARTH, ONE TEAM」

私たち人類は、この地球を守る一つのチーム。
まずは一緒に、身の回りのことから、楽しく取り組みましょう!